

リーディングDXスクール事業【実践事例】

足立区立第十四中学校

【取組内容①】『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実

・「総合的な学習の時間」を中心にスライドやJamboardを活用し、一人一人が探究的な活動を行っている。

「総合的な学習の時間」で立ち上げているプロジェクトの取り組みで活用
 ・第2学年において、「会社をつくろうプロジェクト」の際に活用。

・第2学年における「会社をつくろう」プロジェクトの実施

《取り組み内容》

- ・生徒一人一人が起業家となって、都内に会社を立ちあげるとしたらどんな会社を立ち上げるかを考え、会社の社長となって会社の特色をタブレットでまとめていく活動

《工夫している点》

- ・職場体験と関連付けたり、校外学習と関連付けたりすることで、実体験もプロジェクトに盛り込むことで、より質の高いプロジェクトになるようにしている点。
- ・ESDの視点を必ず含ませたりすることで、持続可能な社会の形成者としての意識も盛り込んでいる点。
- ・必ず、根拠を提示できるように意識したり、実現可能性の高い提案を心掛けながら活動をしている点。



《取り組みにおける現段階での生徒の変容》

- ・より質の高い会社をつくろうと、多面的・多角的に考察しようとする生徒の増加
 - ★ジオグラフの活用
 - ★現存する企業の売上げの考察
- ・自然発生的に互いに自社の簡易的なプレゼンをし合い、アドバイスを出し合う生徒の増加

リーディングDXスクール事業【実践事例】

足立区立第十四中学校

【取組内容①】『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実

・外部人材を活用する際に、講演会の中でタブレットを活用した講演会の実施を行っている。

・ 職場体験前の「職業人講話」の際に活用。

・ 職場体験前の職業人講話の実施

《取り組み内容》

・「働くためにはどのようなことが大切か」「持続可能な社会を実現していくために企業ができることは何か」をテーマにゲストティーチャーに講演をいただき、テーマに対して生徒一人一人が考えを整理していく活動

《工夫している点》

・事前に質問したいことをフォームに投稿したり、当日体育館にタブレットを持参し、その場で感じたことや疑問をフォームに投稿する中で、ゲストティーチャーから可能な限り回答をいただく場面を作っている点。

・「会社をつくろう」プロジェクトと関連付けるために、講演を聞きながらまとめているスライドに追記できることがあれば随時その場で追記出来る時間を設けた点



9月4日(月)5・6校時の職業人講話の感想をお書きください。

174件の回答

今までに考えたことのない考え方や捉え方を知れました

社会に出たときにとってもためになる話でした。ありがとうございました。

講話をしてもらいいろんなことをまなびました。そのことを職場体験や今後の社会に活用していけばなともいえました。いい経験になりましたありがとうございました。

《取り組みにおける現段階での生徒の変容》

・その場で、疑問に感じたことや学んだことを整理することができたことで、職場体験への意識や今後の生活につなげていこうとする意欲が高まった生徒の増加

★フォームにおける感想

・自社で働いてほしい人材の抽象的なイメージから具体的なイメージへの変容

★例：「この業種が好きな人」→「〇〇な力を持っている人」